

(令和4年度追加分)

事故形態	職種	災害の概要	公務災害防止対策の内容
はさまれ、巻き込まれ	事務職員	汚水貯留槽の蓋の錆び取り及び縁を削る作業中、蓋を裏返す際に誤って蓋と床の間に指を挟み、負傷した。	鉄製の蓋を裏返す際は、必ず両手で行い、蓋と床の間に角材などのスペーサーを置く。
墜落・転落	事務職員	マンホール内で取水ポンプの開閉作業を行っていたところ、足場と取水ポンプの間にある隙間に落下し、負傷した。	足場と取水ポンプを繋ぐ渡し板を設置し、落下を防止する。
転倒	事務職員	床上に剥き出しになっていたプリンタの配線コードに足を引っ掛け転倒しそうな体勢ををかばったところ、足を負傷した。	配線が剥き出しの状態であり、固定していたマスキングテープが、はがれかかっていた部分があったため、プリンタ配置の場所をよく検討し、床上部分をできるだけ少なくする。固定方法や毎日のチェック等を強化する。
動作の反動、無理な動作	消防吏員	訓練計画に基づく体力錬成実施中、ランニングを行っていたところ、地面に設置してあるマンホールのコンクリート枠の段差部分に足を着地した際に足首を負傷した。	コンクリート枠を回避するため周辺に三角コーンを設置。 地面とコンクリート枠との段差を無くすように舗装工事も検討。
その他	技術職員	簡易水路補修作業中に、熱中症になったもの。	炎天下作業中の水分、塩分摂取の徹底や休息をしっかりとる。
その他	事務職員	特定家畜伝染病防疫作業に動員職員として参加。隣の通路での消毒作業の消毒液がゴーグルと防護服の隙間からかかり、皮膚炎を起こした。	隣接する通路で消毒作業を同時に行わない。 特に消毒作業においては、希望者に対して目張りを徹底する。 消毒液がかかってしまった場合に速やかな消毒を事前にアナウンスする。 動員研修会を通じて情報共有。
はさまれ、巻き込まれ	技術職員	農産園芸職として樹木剪定後、後片付けで運搬車荷台に脚立等を載せようと一時降車した際に、車両前方にある操作レバーで作業をしたところ、ギアが前進のままであったため車が進行し、車と壁に挟まれた右足を負傷した。	ギア操作の際は、目視だけでなく呼称をする。 災害発生に備え、緊急連絡体制の整備を図る。 災害発生時の被災者の移送方法を事前に決めておく。
切れ・こすれ	技術職員	調理室で昼食提供の準備中、スライサーで野菜を切っていたところ誤って左手親指先を負傷した。	野菜が小さくなったときは、必ず指を保護する安全ガードを使用し、十分注意して扱うよう指導。
汚染血液による事故	医師	患者の皮膚の縫合中、押さえていた左手を誤って縫合針で刺し負傷。	手術などで患者へ処置を行う際には、術者がより安全に処置できる位置や姿勢を取るようにする。 手術中や処置中は、常に危険性があるという意識を保ち続ける。

(令和4年度追加分)

事故形態	職種	災害の概要	公務災害防止対策の内容
高温・低温環境等	消防吏員	初任者対象の人材育成プログラムにてランニング後、応急梯子訓練を実施中、体に力が入らず、頭痛、吐気が出現し救急搬送され熱中症と診断。	こまめな水分補給及び休憩を行い、体調が悪い場合は速やかに上司へ報告するよう指導を行った。 また、訓練実施前から体調が優れない場合も同様に報告するよう指導を行った。
転倒	教育職員	保護者に連絡をするため急いで廊下を歩いていたところ、雨で濡れていた廊下で足を滑らせ負傷した。	廊下が濡れていたならこまめに拭き上げること、濡れている廊下を移動する際は、慎重に歩くこと等を児童、職員に周知し、昇降口入口に屋内用の給水マットを設置。
飛来・落下	教育職員	バスケットボール部の指導中、手本を見させている際に、真上に上げたボールをキャッチミスし、人差し指を突き指し負傷した。	指導者もストレッチ等準備運動を行う。無理な実演指導を行わず、タブレット等を使用し、動画をみせるなどICTを取り入れた指導を行う。
墜落・転落	教育職員	段ボールを持ち、職員玄関付近の階段を下りようとしたところ、段ボールによって足元が見えず、階段を踏み外し、負傷した。	人が通ると自動で点灯するセンサーライトを設置。
墜落・転落	教育職員	教室後方の棚に上り、掲示物の取り付けを行っていたところ、バランスを崩して棚の上から落下し、負傷した。	高所作業は複数人数で行い、補助業務人員を配置すること、安全性を高めるため脚立などの器具を使用することを職員に周知。